



人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

広報さつま 2013

1



気もちを新たに!  
さあいくぞ!!



盈進小5年生  
による餅つき



No.94

- 02 町長、議長新年のあいさつ
- 04 教えて!!  
地域医療の実態
- 06 平成23年度決算状況
- 08 平成23年度水道事業会計  
決算の状況
- 09 川内川激特  
鶴田ダム再開発速報
- 10 まちのニュース
- 14 ためになる「お口のお話」
- 15 まちの園芸作物紹介
- 16 保健師だより
- 18 暮らしの情報
- 21 まちの歴史探訪
- 22 がんばれスポーツ少年団
- 23 誕生・おくやみ  
1歳で～す
- 24 人・夢  
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

盈進小5年生児童による餅つき  
—北薩広域公園—



つきたてのお餅は最高でした

12月14日、北薩広域公園で盈進小学校5年生が餅つきを行いました。元気な掛け声に合わせて、1人5回ずつ、みんなで杵を振り下ろしました。つきたてのお餅は公園の方が手早くまるめ、児童はしょう油やきな粉の付いたほかほかのお餅をおいしそうに食べていました。



さつま町長  
日高 政勝

2013年の新春を迎え、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

日頃から町政の推進に多大なご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、本町におきましては幸いにも台風などによる自然災害もなく、穏やかな年でありました。

しかしながら、九州北部や奄美大島等では甚大な豪雨被害が発生し、また、東日本大震災では未だ多くの方が前居住地以外での生活を余儀なくされており、一刻も早い復旧復興を願うばかりであります。

さて、欧州の金融不安に端を発した円高や長引くデフレの影響などで景気や雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、本町周辺市におきましても工場閉鎖、或いは撤退などが相次ぎ転職を余儀なくされるなど、新たな雇用対策が急務となっております。町では、相談窓口を設けたり国の新たな雇用創造推進事業に取り組んでおります。

このように、国内外において多くの課題を抱える中、年末に行われました衆議院議員総選挙では、自民党を中心とした政権へと変わ

り、これからの政治・経済も新たな転回が予想されます。

本町では、平成18年7月の豪雨災害後、全力を尽くしてまいりました激特事業が近く完了の運びとなり、2月3日に鹿児島県及び川内川流域関係市町と連携し、さつま町におきまして激特事業の竣工式と併せ「平成18年豪雨災害復興祭」を計画しています。

鶴田ダム再開発事業は別途引き続き工事が進められますが、この復興祭を契機として、災害に強い町づくりはもとより河川敷等を活用した新たな地域づくり、観光の振興など本町の元気再生に向けた取り組みを推し進めてまいります。

また、合併協議時からの大きな課題となっていました本庁舎の建設につきましては、いよいよ本格的な工事に入ります。更なる町民サービスの向上、町民の皆様への安心・安全を司る防災拠点施設として、円滑な推進に努めてまいります。工事期間中は何かとご不便をお掛けしますことに、ご理解とご協力をお願いするものであります。

私も、4つの戦略宣言と8項目のプロジェクトを掲げ、町政の舵取り役を仰せつかりましてからいよいよ最終の4年が間近に迫りますが、政策公約に掲げた事項につきましても、実現力を発揮しまして、ほぼ達成或いは道筋をしっかりとつけることができました。

しかしながら、本格的な人口減少社会に入り、超高齢化社会の到来など大きな転換期を迎え、医療・福祉・教育・環境・エネルギー・食糧問題など新たな社会システムの構築が求められています。

このような時代の潮流をよく見極めて、町民の皆様が目線に立って、本町の抱える諸課題を一つひとつ確実に解決しながら、さつま町の将来像であります「人々が織りなす元気で快適な活力ある町」の実現に向けて、職員と一丸となって最大限の努力を傾注してまいります。

今後とも町政推進により一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。本年が皆様にとりまして素晴らしい年でありませう、心からご祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

# 謹賀新年



さつま町議会議長  
中尾 正男



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、心も新たに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中は、町政の推進と町議会活動に対し、町民の皆様の温かいご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年のわが国の経済は、世界景気の減速等を背景に、長引く景気の低迷に加え、歴史的な円高やデフレなどの影響から経済・雇用情勢は悪化し、さらに、東日本大震災による社会的・経済的な影響は、いまだに被災地のみならず我が国全体に及んでおります。

また、エネルギー問題、尖閣諸島や竹島等の領土問題、TPP問題など、将来の日本を考えるうえで国民の関心事が多い年であったように思われます。

国は、国際問題をはじめとし、日本の財政再建、経済対策、社会福祉など多くの課題が山積しており、これらの解決に向けた取り組みを加速することを強く望みます。

年末に行われました衆議院議員総選挙で、政権が自民党を中心とした体制に変わり、今までの政策も大きく変化することと思われるが、私たちが私たちがの町にどのような影響が及ぶのか注視しなければなりません。

さて、本町は、昨年は幸いにも大きな自然災害もなく、平成18年の豪雨災害に係る激特事業がほぼ完了、新庁舎建設工事の着工、行政改革の努力による財政の健全化が着実に進むなど明るい話題もありましたが、一方では、急速に進む少子高齢化・人口減少への対応や、長引く景気の低迷による影響で商工業の業績低下に加え、隣接市の工場閉鎖や撤退という事態も起き、新たな課題が加わるなど依然として厳しい状況にあります。

こうした厳しい状況下のなかで、私たち議会は、皆様の様々なご意見をお聴きし、町民の方々の視点から政策立案、政策提言できる議会づくりになお一層努力しなければなりません。

さて、私たち議員も、本年の4月23日で任期満了を迎えますが、今回の選挙から、議会改革により定数を従来の「20人」から「16人」にすることにしております。議員定数削減により、町民の皆様の声が町政に反映されにくくなるまいやう、議員一人ひとりがその責務を自覚し、議員活動に更なる努力をしなければならぬと考えております。

新たな年におきましても、町民に開かれ、町民に身近で存在感のある議会となるよう、さらに議会改革に取り組むとともに、さつま町の明るい未来を展望しながら全力を傾注してまいります。

本年も、町議会に対する更なるご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、平成25年が皆様にとりまして、幸多い輝かしい年となりませう、心から祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

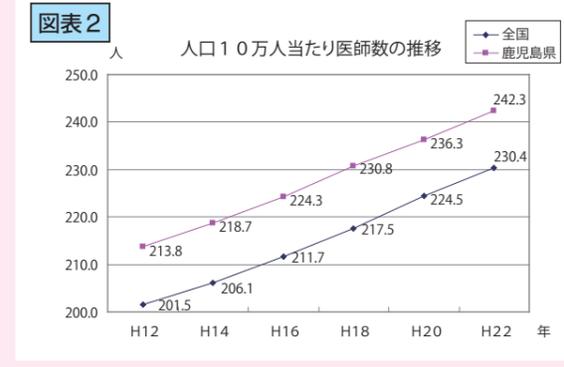
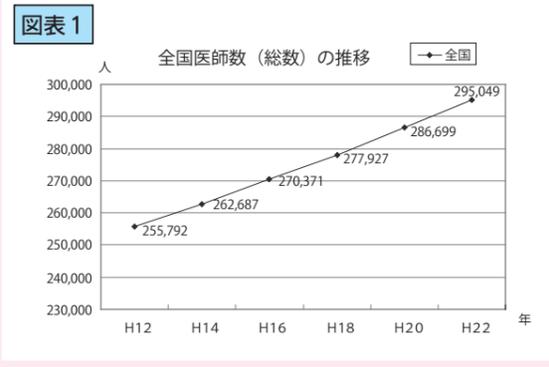
# 教えて!! 地域医療の実態

最近、お医者さんの数が少なくなった、という話を聞きます。本当にそうなのでしょうか。ここでは、地域医療を取り巻く現状を紹介し、今後の病院の利用方法を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

## お医者さんの数は少ないの？

決してお医者さんの数自体が少なくなっているわけではありません。

医師数の総数は、図表1からわかるように、年々増加しています。また、鹿児島県における医師数も、10万人当たりの医師数と比較しても全国平均数を上回っています。これは、図表2からわかります。



ここで最も大きな問題は、二次保健医療圏内における医師数にあります。

川薩保健医療圏における人口10万人当たりの医師数は203.7人で、鹿児島県の平均より40人近く下回っています。

(図表4)

図表4 人口10万人当たり医師数の推移 単位:人

区分	全科	外科医	小児科医	産科医	麻酔科医	整形外科医	放射線科医
20年							
鹿児島県	236.3	19.6	7.4	9.1	6.5	16.8	4.7
鹿児島医療圏(A)	334.4	25.6	10.4	13.5	12.8	23.1	7.6
川薩医療圏(B)	194.1	20.1	7.3	5.4	4.0	16.0	4.0
率(B)/(A)×100	58.0	78.5	70.2	40.0	31.3	69.3	52.6
22年							
鹿児島県	242.3	19.6	7.3	8.9	7.8	16.7	5.1
鹿児島医療圏(A)	334.6	24.8	9.9	13.3	14.8	22.9	8.4
川薩医療圏(B)	203.7	21.0	6.4	6.4	3.2	16.2	4.0
率(B)/(A)×100	60.9	84.7	64.6	48.1	21.6	70.7	47.6

そのうち、さつま町だけを計算すると153.5人となり、県平均より4割近く下回る厳しい状況です。

## 何が原因なの？



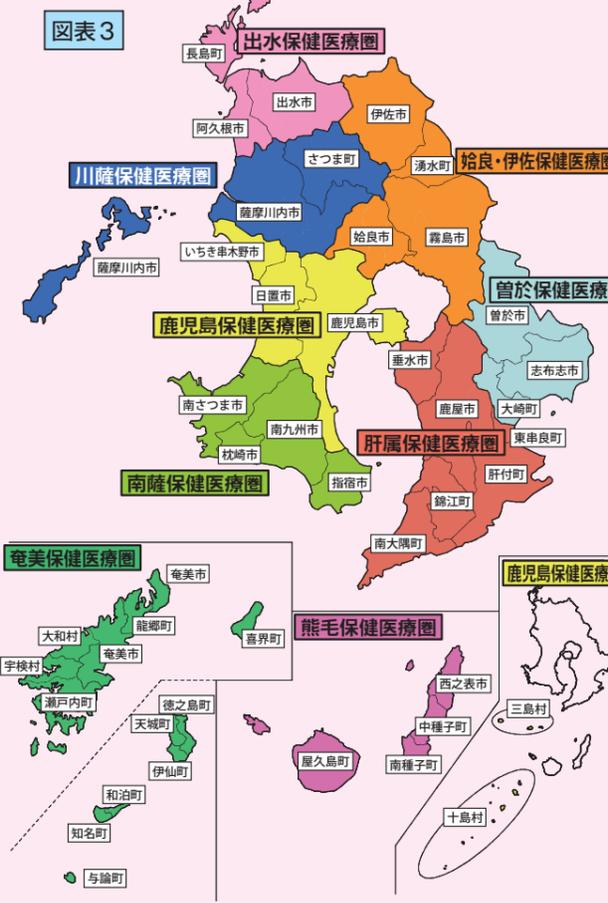
医療機関等の体制については、いつでも、どこでも、誰でも適切な救急医療を受けられるように救急の医療体制が整備されています。川薩保健医療圏では、さつま町が薩摩郡医師会病院で共同利用型方式を、薩摩川内市で病院群輪番制方式を実施しています。

かつては、大学医学部を卒業した医師は、さらに医学・医療技術の研鑽のため、鹿児島大学等の医学部の医局に在籍し、大学から地域の基幹病院に一定期間交代で派遣されて、地域医療の一翼を担っていました。平成16年に厚生労働省が新臨床研修制度をとり入れ、

## 何が問題になっているの？

鹿児島県では、地域医療圏域を次のとおり定めています。

○一次保健医療圏  
地域住民の日常生活を支える健康相談など、住民に密着した保健医療サービスを継続的に提供していくうえで最も基礎的な圏域で市町村区域としています。



○二次保健医療圏  
一般的な入院医療への対応を図り、保健・医療・福祉の連携した総合的な取り組みを行うために、市町村域を超えて設定する圏域としています。県内の圏域は、左記図表3のとおりで、さつま町は薩摩川内市と川薩保健医療圏を構成しています。

○三次保健医療圏  
高度・特殊な専門的医療や広域的に実施することが必要な保健医療サービスを提供するために設ける圏域で、県全域を範囲としています。

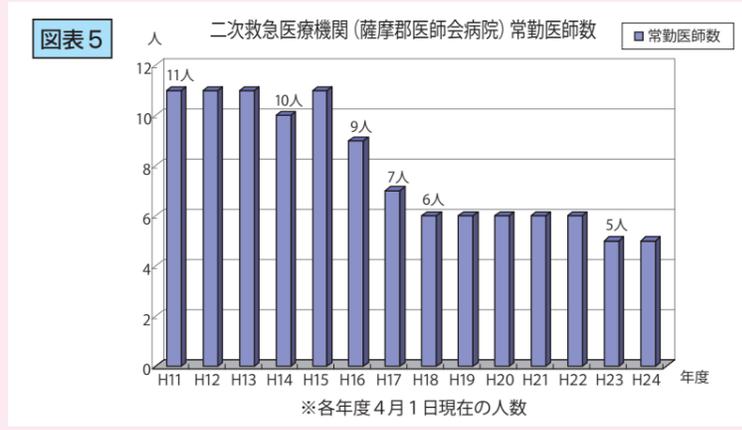
卒業後2年間、医師の自由意志で臨床研修病院を希望し選択できることになりました。

その結果、大都市等の大学医局や基幹臨床研修病院に希望者が集中し、地方の大学に在籍する医師が激減する事態を引き起こしました。

これは全国的な現象で、鹿児島県もその悪影響を直接受けて、鹿児島大学も医師の派遣機能が著しく衰退し、大学の機能を維持するために地方の基幹病院に派遣していた医師の引き上げを行い、地方の基幹病院は軒並み医師不足に直面する事態となりました。

この事態の解決策は、それぞれの病院の自助努力では限界があり、地方の救急医療体制の維持に深刻な影響を及ぼしています。

薩摩郡医師会病院は、365日、24時間二次救急医療機関として位置づけられ、ここ10年来的常勤医師の減少を非常勤医師の確保でカバーして、その機能維持に懸命の努力を重ねていますが、現在、状況がさらに悪化し、二次救急医療体制の維持が限界の事態に直面しています。



この地域医療の現実及びその影響については、次回広報さつま2月号で詳しく紹介します。



# 町民一人当たりの決算額と主な内容

町民一人当たり合計 58万6千円			
	民生費	総務費	公債費
決算額	14万6千円	12万1千円	11万3千円
主な内容	高齢者、障害者、児童などへの福祉関係 ■保育所運営費補助 ■子ども手当の支給 ■高齢者への生活支援サービス ■障害福祉サービス費 ■後期高齢者医療、介護保険、国保 	総務管理、税務、戸籍、選挙、統計、監査事務関係 ■町有財産の管理 ■税の賦課・徴収、地籍調査 ■広報、安全安心、情報システム ■会計、地域振興、企業誘致 ■戸籍、選挙、統計、監査事務 	これまでに実施した施設整備などへ充てた借金の返済 
	土木費 道路橋りょう、河川、公園、住宅の整備関係 ■町道の維持管理・改良 ■河川の維持管理、災害復興対策 ■公園の維持管理 ■町営住宅の維持管理・建築 	教育費 小中学校や幼稚園、体育施設の管理運営、生涯学習、学校給食関係 ■小中学校管理費（光熱水費、パソコン借上料など）、給食センター ■青少年育成、自治活動推進 ■図書館・条例公民館管理運営 ■文化活動、文化財保護 	農林水産業費 農業、畜産業、林業の振興や農道などの整備関係 ■中山間地域の振興、農産園芸 ■肉用牛、養豚、養鶏振興 ■農地農業用施設整備、土地改良 ■町有林育成、林道、治山事業 ■水産業振興 
決算額	4万3千円	4万3千円	3万9千円
主な内容	衛生費 ごみ、し尿の処理や健康増進事業関係 ■ごみ・し尿の収集運搬・処理業務 ■火葬場、町営墓地、環境保全 ■各種健診、予防接種、母子保健 ■口腔衛生、生活習慣病予防 ■健康増進、乳幼児医療 	消防費 救急業務や消防業務関係 ■常備消防（消防署）の管理運営 ■非常備消防（消防団）の運営 ■消防分団車庫、ポンプ自動車 ■防火水槽、消火栓 ■災害対策、防災無線 	災害復旧費 災害復旧事業 ■農林水産施設（農道など） ■土木施設（町道や河川） ■厚生労働施設 
	議会費 議会の開催・運営関係 ■定例会（年4回）、臨時会の開催 ■議員報酬など 	商工費 商工振興、物産観光関係 ■商工業、旅館業の振興 ■物産観光、観光交流の推進 	
決算額	7千円	5千円	

※金額は、一般会計歳入歳出決算書による歳出決算額を、平成24年3月31日現在の住民基本台帳人口23,993人で除したものです。

# 平成23年度決算状況

さつま町歳入歳出決算書（一般会計・特別会計）より  
一般会計歳出総額 140億7,588万2千円

## ◆決算状況◆

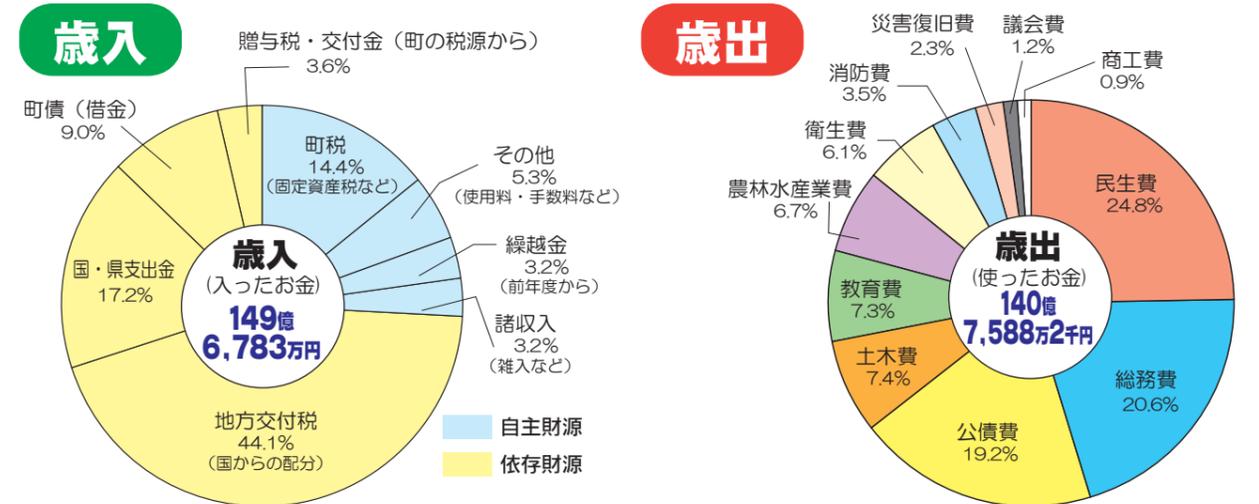
平成23年4月1日から平成24年3月31日までににおける一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりです。

区分	歳入（収入）総額	歳出（支出）総額	差引額	
一般会計	149億6,783万円	140億7,588万2千円	8億9,194万8千円	
特別会計	国民健康保険事業	34億9,797万2千円	33億7,802万3千円	1億1,994万9千円
	後期高齢者医療	2億9,067万5千円	2億8,798万3千円	269万2千円
	介護保険事業	28億8,230万3千円	28億806万円	7,424万3千円
	介護サービス事業	2,292万7千円	2,279万8千円	12万9千円
計	5,011万8千円	4,481万7千円	530万1千円	

## ◆一般会計歳入・歳出の費目別割合◆

歳入（149億6,783万円）を費目別にみると、町税やその他（使用料及び手数料など）などの自主財源が26.1%（39億403万9千円）、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が73.9%（110億6,379万1千円）となっています。

また、歳出（140億7,588万2千円）を費目別にみると、民生費（高齢者・障害者・児童などへの福祉関係）が24.8%と最も高く、次いで総務費（税務や戸籍関係）が20.6%、公債費（借金の返済）19.2%、土木費7.4%、教育費7.3%などとなっています。



歳入	費目	平成23年度決算額
歳入	町税	21億5,297万7千円
	その他	7億9,115万8千円
	繰越金	4億8,226万1千円
	諸収入	4億7,764万3千円
	自主財源計	39億403万9千円
	地方交付税	66億1,000万4千円
	国・県支出金	25億7,536万4千円
	町債	13億4,407万1千円
	譲与税・交付金	5億3,435万2千円
	依存財源計	110億6,379万1千円
合計	149億6,783万円	

歳出	費目	平成23年度決算額
歳出	民生費	34億9,458万5千円
	総務費	28億9,603万8千円
	公債費	27億891万4千円
	土木費	10億4,199万円
	教育費	10億3,636万8千円
	農林水産業費	9億4,351万5千円
	衛生費	8億5,636万1千円
	消防費	4億8,720万7千円
	災害復旧費	3億2,354万円
	議会費	1億6,617万5千円
	商工費	1億2,118万9千円
	合計	140億7,588万2千円

○地方債残高（借金）168億1,602万8千円  
○基金残高（貯金）51億423万2千円

前年度より 11億1,346万7千円減少  
前年度より 9億8,674万5千円増

# 川内川激特・鶴田ダム再開発速報

さつま町内の「川内川激甚災害対策特別緊急事業」と「鶴田ダム再開発事業」の工事施工箇所（平成24年12月5日現在）

## 【国土交通省関連工事】

- 《鶴田ダム再開発事業関連工事》
- ①神子地区
- ・施設改造工事・増設減勢工工事
  - ・上流仮締切工事
  - ・制水ゲート工事2件
  - ・放流管工事2件

## 【県北薩地域振興局関連工事】

- 《激特事業関連工事》
- ①山崎地区
- ・築堤護岸工事（1件）
  - ・山崎橋関連工事（2件：取付道路、旧橋撤去）
- ②虎居、宮之城屋地区
- ・宮都大橋関連工事（3件：取付道路、仮橋撤去）
  - ・宮之城橋関連工事（1件：護岸）

### ■お問い合わせ先■

●国土交通省 川内川河川事務所 TEL (0996) 22-3271  
鶴田ダム再開発事業に関すること 開発工務課  
激特事業に関すること 工務課  
川内川河川事務所HP URL: <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

●鹿児島県北薩地域振興局 建設部  
土木建築課 道路建設第2係  
TEL (0996) 25-5289

## 平成18年豪雨災害復興祭を開催

町では、平成18年に発生した県北部豪雨災害からの復旧復興を図るため、平成18年度から進められてきた川内川河川激甚災害対策特別緊急事業が竣工し、治水に対して地域の安全安心が確保されたことを祝い、また、これから被災地域の新たな地域づくりを目指していく節目として「さつま町平成18年豪雨災害復興祭」を開催します。

## 復興ウォーキング大会

復興祭のイベントとして、激特事業により整備された河川敷を活用した「復興ウォーキング大会」を開催します。

【日時】平成25年2月3日（日） 受付：午前9時30分～  
（小雨決行、荒天中止） スタート：午前10時30分～

【集合場所】虎居地区公民館

【コース】虎居区河川敷約4km

（スタート：虎居樋門前～轟原公民館（折り返し）～ゴール：虎居地区公民館）

【その他】受付の際、先着300名の方に参加賞と豚汁引換券を配布します。飲み物・おにぎり等は各自準備してください。事前受付は、いたしません。当日受付をお願いします。（小学生以下は保護者同伴で参加ください。）参加者は、交通・安全確保等自己の責任において十分注意し、防寒・防雨対策は、各自お願いします。駐車場は、虎居地区公民館、西公園及びその周辺をご利用ください。駐車場には、限りがありますので、できるだけ乗り合わせてご参加ください。



## 復興之碑除幕式及び 激特事業竣工式

【日時】平成25年2月3日（日）  
午前10時～

【場所】虎居地区河川敷

【主催】さつま町

川内川河川激甚災害対策特別緊急事業  
竣工式協賛会  
（鹿児島県、川内川流域市町で構成）

### ■お問い合わせ先■

さつま町役場 災害復興対策課災害復興対策係  
☎ 53-1111（内線2292）



整備された虎居地区の堤防と推込分水路

## 【上水道事業】

### 収益的収支（経営状況）

収入(142,627千円)	水道料金 140,095	その他の収入 2,532		
支出(123,494千円)	営業費用等 40,900	減価償却費 45,102	職員給与 29,120	純利益 19,133
		借入金利息 8,372		

### 資本的収支（建設工事等）

収入(20,753千円)	負担金 20,753	損益勘定留保資金等 37,773
支出(58,526千円)	建設改良費 26,117	借入金償還金 32,409

## 【簡易水道事業】

### 収益的収支（経営状況）

収入(239,161千円)	水道料金 216,163	補助金 21,908	その他の収入 1,090	
支出(222,338千円)	営業費用等 78,299	減価償却費 75,552	職員給与 41,158	純利益 16,823
		借入金利息 27,329		

### 資本的収支（建設工事等）

収入(82,313千円)	負担金 82,313	損益勘定留保資金・積立金等 132,930
支出(215,243千円)	建設改良費 69,445	借入金償還金 145,798

※資本的収入の不足分は、損益勘定留保資金（減価償却費などの現金支出を伴わない経費を蓄積した資金）及び積立金等で補てん

## 水道課からのお願い

- ・現在、町水道をご利用で転入・転出・転居をされる場合は、水道の手続きが必要となります。手続きの際は印鑑をお持ちのうえ、役場水道課又は、各支所までおいでください。なお、新しく水道を使用される際は、開栓手数料（500円）が必要です。
- ・水道メーターは、使用水量を計測する大切なものです。検針がしやすいようにメーターボックス内はいつもきれいにし、またボックスの上に物を置いたり、近くに犬をつないだりしないようご協力ください。
- ・水道の新設、修繕、改造工事等を行う場合は、町水道工事指定店にお問い合わせください。
- ・口座振替は水道料金の納め忘れがなく、便利です。預貯金通帳、お届出印鑑をお持ちのうえ、町内の金融機関・郵便局へ直接お申込ください。なお、3か月分以上の水道料金未納がある場合は、給水停止を執行する場合がありますので、早めに納入しましょう。
- ・低温による水道管の凍結や破損などが発生しやすい季節です。むき出しの水道管や屋外の蛇口には、布切れや毛布を巻くなど対応をお願いします。また、近所で凍結による漏水等を確認された場合は、町水道工事指定店が役場水道課までご連絡ください。

お問い合わせ先 水道課 管理係 ☎ 53-1111（内線2261）

私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、皆様からいただいた水道料金を主な財源として、独立した会計で運営しています。平成23年度の決算においては、上水道事業19,133千円、簡易水道事業16,823千円の当年度純利益となりました。快適で豊かな生活を提

供するために、さらに充実を図ってまいります。また、健全な運営と財政基盤の確立は、ひとえに皆様からいただいた水道料金によって確保されていくことから、水道事業に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。



# 水道事業会計決算状況

## 水道料金が支える水道事業

日本一おめでとう!!!

オートバイプロレーサー  
徳留真紀さん



笑顔で握手を交わす日高町長と徳留真紀さん

今年最後の鈴鹿でのレースが中止となりましたが、それまでの大会でポイントを重ねていた徳留さんが優勝を勝ち取られ、日本一に輝きました。

徳留さんは高校1年生の時にスクーターレースを始め、19歳でロードレースデビュー。ドイツやオランダなど海外のチームに所属していたこともあり、世界を舞台に活躍されてきました。41歳となった今でも第一線でレースに参戦し、若い選手へ刺激を与えています。

今後は、来年の連覇へ向けて体制を整え、また世界に通用するライダーも育てていきたいと抱負を話されました。



1年間共に戦った相棒



熱戦が繰り広げられました

「須杭チャンピオンシップ」第3戦シリーズ最終戦終了

12月9日、須杭のグラウンドで「須杭チャンピオンシップ」が開催されました。

当日は、小雨と風が強く寒い中でしたが、4歳のキッズから大人まで70人のライダーが、50ccから450ccの5クラスで熱いレースを展開し、日頃の練習の成果を思う存分発揮していました。

この大会は、須杭リバーサイドオフロードスポーツクラブ（SRSC）の主催で年3戦開催されており、誰でもエントリーできる大会として九州内でも知名度が上がっています。

野菜品評会を開催

町高齢者クラブ連合会

12月4日、町高齢者クラブ連合会主催の野菜品評会が、宮之城ひまわり館で開催されました。

これは、高齢者クラブの園芸部で、栽培技術の向上や会員間の情報交換を行うため毎年開催されているものです。町内14の単位クラブから266点（58人・38品種）の野菜が出品され、各クラブの園芸部長などにより厳正な審査が行われました。

審査の後は出品された野菜の即売会が開催され、多くの購入者でにぎわいました。主な成績は次のとおりです。

○白菜の部（出品数36点）

金賞 中園 みさ子

（旭高齢者クラブ）

○大根の部（出品数37点）

金賞 瀬戸口 典子

（柏原西高齢者クラブ）

（敬称略）



厳正な審査の様子

ハートに  
ドッキリ

12月1日、鶴田地区の楠木園建雄さんの畑でジャガイモ収穫祭があり、区から高齢者クラブ・子ども会員など約50人が参加しました。その中で珍しい形のジャガイモが見つかりました。



来年の春は

同じ中学校だね

12月12日、平川小学校の児童が盈進小学校の児童と一緒に学習する交流学習が盈進小学校で行われました。

これは、宮之城中学校で同級生となる両校児童が交流することにより、中学校入学をより安心して進められることを目的に実施されており、今回で3回目となります。平川小児童は5・6年生の教室に1、2人ずつ入り、普段できない大人数での授業を体験しました。6年生の音楽の授業では、それぞれの学校で練習してきたリコーダーやピアノ、歌などを合わせ、時折微笑みあいながら息の合った合奏をしました。



優勝した椋野小学校  
前野優香さん、大野詩音さん、小池悠太郎さん、（左から）

祝 茶ンピオン

T-1グランプリ

11月23日、鹿児島市で開催されたT-1グランプリにおいて、椋野小学校の児童3人が、団体戦で優勝しました。

この大会は、小学校4〜6年生を対象に3つの茶レンジ（〇×筆記クイズ、お茶の種類当て競技、お茶の入れ方実技競技）で総得点を競うもので、当日は、県内より114人が参加しました。

個人の部でも3位に入賞した6年生の小池悠太郎さんは、「これまで勉強してきたことを本番で活かすことができよかったです。」と感想を話してくれました。

高齢者と交流

薩摩中央高校福祉科

11月11日の『介護の日』の関連事業として、11月23日と12月3日、薩摩中央高校福祉科の生徒が地域の「ふれあいサロン」の高齢者と交流会を行いました。

今年、東町と轟原の2つの公民会が薩摩中央高校を訪れ、生徒たちは手をお湯で洗い血行促進を図る「手浴」や、さつま町民音頭、おはら節の披露、簡単な体操やレクリエーション等を行いました。

参加した高齢者は、「生徒さんから元気をもらった。楽しい時間を過ごすことができた。」など笑顔で話されました。福祉科では、今後も地域の方々とふれあいを大切にしていきます。



「手浴」の様子

宮中快拳!!

11月24日と25日、鹿児島市で第46回鹿児島県中学校新人大会が開催され、宮之城中学校1年生のソフトテニス部が団体戦で優勝しました。

1年生キャプテンの岩元黎治さんに今後の目標を尋ねると、「まずは地区大会で優勝し、県大会へ行きたいです。その後、九州大会と全国大会へ行きたいです。」と話してくれました。

出場メンバー（敬称略）

【前衛】新留光貴、城下優斗

【後衛】岩元黎治、今村政博、坂元大輝、矢野開博



県大会で優勝したソフトテニス部の生徒

中津川  
イルミネーション  
好評実施中

水面に映える電飾

透明な夜今宵のひととき  
さあメルヘンの世界へ

中津川区では、恒例の「イルミネーション」を1月31日まで中津川小学校西隣で開催しています。

点灯時間は、午後6時から午後11時までです。

電飾4万個が水面に映え、自然と一体感のある神秘的な情景がご覧いただけます。

高さ16mのタワーや風車など見所もたくさんありますので、ご家族・友達・ご近所お誘い合わせの上、是非お越しください。



水面に映る電飾が神秘的な情景を作り出します

# グリーン・ツーリズム研究会 森林体験学習



また、12月1日には、神子地区で鶴田手漉和紙の「紙漉き体験」があり、22人が参加しました。参加者は、指導者の野元政志さんの手ほどきを受けながら1人2枚ずつ紙を漉き、落ち葉や草などを紙の間に挟み和紙を作成しました。午後からは自分で漉いた紙を使用し、木枠に貼り付け、和紙のついたてを作成しました。参加者は、珍しい貴重な紙漉き体験に、とても満足した様子でした。



木の実などを使ったアート作品

11月10日、北薩広域公園で「竹炭焼ペイント体験」を実施しました。あいにくの雨模様でしたが、19人が参加し、竹炭や木の実を使ったアート作品、ドングリや松ぼっくりの炭焼きなどに挑戦しました。参加した子どもたちは、作品を袋いっぱいにつめて持ち帰りました。



作成した和紙の「ついたて」

## さつま町を満喫

11月14日、県北薩摩振興推進協議会の事業による「食・体験モニターツアーinさつま町」の受入れを行いました。43人のツアー客は、バスでさつま町に到着後、まず二渡地区の竹の子村で超早掘り筍掘り体験をしました。参加者は、まだ地中に埋まっている筍を探すのにも苦労しながらも、体験を楽しみました。その後、紫尾神社散策、あおし柿見学を行い、しび荘で猪汁など地産地消の料理を堪能した後、温泉入浴で心も体もリフレッシュしました。



みかん狩り体験（福岡観光農園）

午後からは、福岡観光農園でみかん狩りを体験し、試食や土産用のもぎ取りをしました。ツアー客からは、「料理がとても良かった。盛りだくさんの体験内容で楽しい1日を過ごせた。1泊ツアーでも参加してみたい。」との声が聞かれました。

## 全国スポーツ推進委員連合 功労者表彰

11月29日、長崎市で開催された全国スポーツ推進委員研究協議会で、本町スポーツ推進委員の野元益美さん（求名）が、全国スポーツ推進委員連合の「功労者表彰」と「30年勤続表彰」を受けられました。昭和57年4月に薩摩町体育指導委員（当時）に任命されて以来、生涯スポーツやレクリエーションの普及・振興など町民の健康づくりに尽力され、その功績が認められたものです。野元さんは、スポーツ推進委員と名称が変更された現在



表彰状を手にする野元さん

でも、本町社会体育行事の企画運営においてリーダーシップを発揮され、町民の健康づくりや体力増進などスポーツ振興において重要な役割を果たされています。今回の表彰について「30年の活動が、このような形で表彰され、大変うれしく、光栄に感じます。これからも、社会体育振興に少しでも貢献できれば。」と話されました。



屋食の地元料理に舌鼓（しび荘）

## 国交省へ要望

11月20日、国土交通省において、地域高規格道路「北薩横断道路」の整備促進及び国道328号の整備促進のための要望活動を、菊川滋技監に對して行いました。



菊川技監に対して要望活動を行う日高町長

今回、11月6日に開催された「北薩横断道路整備促進地方大会」について報告し、併せて鹿児島空港から北薩空港道路間及び広瀬道路から泊野道路間並びに、紫尾道路から南九州西回り自動車道阿久根北IC間の早期事業化を強く要望しました。

また、国道328号の整備に必要な財源の確保と南九州西回り自動車道へのアクセス道路としてのバイパス建設の整備促進を要望しました。

## プロの目から さつま町の良さを モニターツアー開催！

12月1日から2日にかけて、さつま町で福岡、宮崎、鹿児島から出版社や旅行業者（8社10名）がモニターとして参加されたツアーを開催しました。

このツアーはさつま町の自然や体験、グルメを味わい、モニターとして意見をいただき今後の観光・PRに活かしていくものです。

さつま町には、地域の強みとして、様々な魅力があります。今回のモニターツアーでは、グリーンツーリズム研究会、山下康博会長の竹林での「筍掘り」や奥薩摩のホテルを守る会、中園瀧男副会長の操船による「ホテル舟乗船」、鶴田手漉和紙 野元政志さんの指導による「紙漉」、ガラス工芸館での「薩摩切子カット」などの各種体験を肌で感じてもらいました。夜は、宮之城温泉で開催された「竹ホテル」を取材されたあと、町内の温泉施設やホテルに宿泊してもらいました。



「早掘り筍」を取材されるツアー参加者

参加者からは「子どもたちに体験をさせたいという問い合わせがあるので、是非おススメしたい。」という声や「それぞれの観光スポットをつなぐルート開発が必要である。」等の意見をいただきました。なお、町料飲業組合で現在開発中の「黒毛和牛だけのこ丼」や地元食材をふんだんに使った料理を食べていただき、「味も大変良く、素材を活かして作られており、今後のメニュー作りに期待したい」等好評でした。

今回のモニターツアーについては、次回のホテル舟運航までに雑誌等に掲載され、町のPRが期待されることから、今後も町の魅力発信・向上に努めていきます。

## 薩摩竹灯籠物語

### みゃんじょ温泉 「竹ホテル」



竹ホテルの温かな光に包まれる湯田八幡神社

12月1日、湯田の八幡神社前から温泉街までの町道沿い一帯で、みゃんじょ温泉「竹ホテル」が点灯され、多くの見物客が訪れました。

今年も、7千本の竹灯籠に明かりが灯され、通りは、ろうそくの温かみのあるオレンジ色の幻想的な光に包まれ、訪れた見物客を魅了しました。また、実行委員会の方々に由る豚汁も振る舞われ、皆さんも身体も温められています。2日も点灯予定でしたが、雨天により中止となりました。

## 秋の 鶴田ダムを満喫

第2回奥さつま「大鶴湖」ウォーキング大会（さつま町観光協会主催）が12月2日、さつま町と伊佐市にまたがる鶴田ダム湖畔の川内川沿いのコースで開かれました。

当日は、あいにくの天候でしたが、町内外から約150人が参加され、鶴田ダム管理所から、伊佐市の曾木の滝公園まで約13kmのコースを思い思いのペースで歩かれました。途中には新曾木大橋を含む大小13の橋や、曾木発電所展望公園などがあり多くの人が足を止め、雄大な川の風景を楽しまれました。



美しい紅葉も魅力の1つです

# ためになる「お口のお話」

## 「口臭」 気になりませんか？

今回は対人関係の障害ともなりうる口臭のお話です。口臭の原因と対策について御紹介致します。

口臭の約90%はお口の中に原因があります。お口の中の細菌が含硫アミノ酸を分解し、揮発性硫化物を産生することによって来します(表1)。

また、口臭には病気が原因で専門的な治療を要するものと、特に治療が必要でないものに分けられます。

### 病的口臭 (病気に伴う口臭)

右下の表2に示すように、虫歯や歯周病などの歯科疾患を原因とした口臭があります。定期的な歯科検診を心がけましょう。原因がお口の中になく、全身的な疾患が原因の場合(表3)があります。糖尿病や肝硬変など病気が特徴的な口臭もあり、重大な疾患が潜んでいることがあるので注意が必要です。

### 生理的口臭 (特に治療の必要がない口臭)

健康な状態でも口臭は発生します。例としては

- ①起床時 ②緊張時 ③運動時

- ④空腹時 ⑤疲労時
- これらはお口の中の唾液が減少することで乾燥状態になり、自浄作用が低下するため発生すると言われています。



表1 口臭の主な原因物質

硫化水素	H <sub>2</sub> S
メチルメルカプタン	CH <sub>3</sub> SH
ジメチルサルファイド	(CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub> S

表2 強い口臭の原因

舌に付着した多量の細菌(舌苔)
歯に付着した多量の細菌(歯垢)
進行したムシ歯や歯周病
とれかかっている差し歯や冠

表3 全身由来の病的口臭

びいんくう 鼻咽腔疾患	副鼻腔炎
口腔乾燥症	シェーグレン症候群、服薬
糖尿病	アセトン臭
肝硬変	アンモニア臭
上部消化器疾患	
呼吸器疾患	

### 舌の清掃方法



舌ブラシや歯ブラシを舌の後方から前方に向かって軽く動かして舌苔を除去する。舌専用のブラシ(舌ブラシ)市販の歯ブラシでも、ある程度なら清掃可能です。

### 口臭予防の基本は舌苔の除去

病気を除いた口臭の原因のほとんどは舌の後方中央部に付着した舌苔にあると言われています。舌苔とは、古くなった細胞や食物残渣(食べ物のカス)、それに付随した細菌などが舌の表面に垢のように堆積したものです。舌苔から揮発性硫化物(表1)が発生し、口臭が発生します。では、口臭対策として舌の清掃方法について上の写真で示します。

舌の清掃を行うことで口臭が軽減することが多いため、口臭が気になる方は舌の清掃から始めてみましょう。

文責 福岡 宏士



## ごぼうのポテンシャルを引き出せ!

### ごぼうの歴史

ごぼうは、キク科ごぼう属の植物であり、ユーラシア大陸北部が原産地とされています。また、ヨーロッパからシベリア、中国東北部にかけての広範囲に野生種が分布し、中国では古くから、野生のごぼうを薬用として使用していたそうです。

### 栽培の歴史・出荷先

町内のごぼうは、旧鶴田町を中心に水田転作物として栽培が始まり、春を上げる春ごぼうの愛称で1月から4月にかけて出荷され、一般のごぼうと比べると軟らかく、シャキシャキとした食感が特徴です。

現在さつま町では、約20名の農家により約10haで、「直輝」と「あずま早太り白肌」の2品種を中心に栽培され、主に福岡・鹿児島市場や県内の量販店、直売所等へ出荷されています。

### 栄養価

食物繊維を多く含み、整腸作用を促し、コレステロールを抑制する作用や腸の運動を活発にし、また、酸化作用のある「タンニン」等のポリフェノールが多く含まれているため、風邪予防や老化予防に効果的と言われています。



お問い合わせ先 農政課 農産園芸係 電話 53-1111(内線2424)

### 保存方法や料理方法

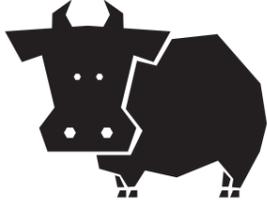
乾燥に弱いので、土付きの物は新聞紙で包んで冷暗所に、洗ったものは、保存袋に入れて冷蔵庫で保存します。料理方法は、たっぷりのお湯でゆでてから、サラダで使用したり、酢・砂糖・醤油・みりんと一緒に調味漬けにしたり、また、5〜6cmの長さにカットしてから片栗粉をまぶし、唐揚げにすると美味しいです。

### その他

「北さつま農協さつまごぼう部会」では、食の安心・安全の取り組みとして、平成23年1月に「かごしまの農林水産物認証制度」の認証を取得するなど、安心・安全なごぼうの生産に努めています。

### 12月子牛せり市結果 期日：12月9日(日)～10日(月) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対11月分)
めす	283	142,399,000	993,000	503,177	276	51,594円高値
去勢	333	160,936,000	827,000	483,291	293	33,225円高値
合計	616	303,335,000	993,000	492,427	285	41,656円高値



## みやんじょ吹奏楽フェスタ 開催!

「さつま町みやんじょ吹奏楽フェスタ2013」を、今年も盛大に開催します。元気いっぱいの小学生から、全国レベルの「宮之城吹奏楽団」まで、「吹奏楽の町」さつま町の演奏家たちが一堂に会し、各団体の演奏はもとより、合同演奏でも皆さんを魅了します。また、今回は、東日本大震災からの復興支援歌を演奏とコーラスで魅了する合同ステージを計画しています。ご家族・ご友人お誘い合わせの上、ぜひご来場ください! まだまだ出演者を募集していますので、興味のある方はご連絡ください。



☆日時 平成25年1月27日(日) 午後2時開演  
 ☆場所 宮之城文化センター  
 ☆入場料 無料(実行委員会を中心にリサイクル運動に取り組んでいますので、自宅にある空き缶などありましたら、入場料代わりに当日ご持参ください)  
 ☆参加団体 鶴田小学校器楽部・盈進小学校吹奏楽部・鶴田中学校吹奏楽部・宮之城中学校吹奏楽部・薩摩中学校吹奏楽部・薩摩中央高校吹奏楽部・宮之城吹奏楽団・さつま町にゆかりのある吹奏楽経験者(高校生・一般)・ハーモニーさつま・BMみやのじょ・メゾフォルテ  
 お問い合わせ先 さつま町教育委員会 文化課 TEL 53-1111(内線2551)

**薩摩郡医師会病院診療案内** (H23.12.16~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		交代制
循環器内科			福岡	堀之内(第2・4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松	吉松(原則第2・4)
放射線科	林田	林田		林田	平木	

担当：外川内 (TEL0996-53-0326)

**石材の専門家**

**墓石 納骨堂 石材彫刻**



確実な信頼と永年の実績を誇る

**鳥居石材店** 鳥居通

さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189

**私たち南九州税理士会川内支部所属の税理士は、無料で確定申告書の書き方の指導と相談に応じています。**

下記税理士の事務所

**2月1日(金)～2月28日(木)** ①確定申告相談【30分程度】…原則無料  
②申告書作成……………有料

**各税理士事務所にお電話でご予約下さい。** (詳細は各事務所にお問い合わせ下さい。)

**\*相談対象者\***  
●小規模事業者等(事業者所得・不動産所得及び雑所得のある方で平成24年分の専従者控除前及び青色特典控除前所得金額が300万円以下で税理士関与のない方)  
●給与所得者、年金所得者で税理士関与のない方(但し、所得が高額な方は除きます。)

**実はそれって税理士かも!**

池田龍美	薩摩川内市中郷町	27-1133	堀之内大和	薩摩川内市鳥追町	22-4566
氏郷埜正	薩摩川内市鳥追町	22-4566	村岡正敏	薩摩川内市入来町浦之名	44-2685
大久保和孝	薩摩川内市上川内町	22-7272	本宮久男	薩摩川内市平佐町	27-4330
大山豊秋	薩摩川内市平佐町	20-1800	山崎宏	さつま町宮之城屋地	52-1688
荻敏浩	薩摩川内市平佐町	29-4725	山田元彦	さつま町宮之城屋地	52-1580
奥康己	薩摩川内市中郷町	23-0720	吉田龍也	さつま町轟町	52-2811
木場文幸	薩摩川内市鳥追町	22-4566	税理士法人	薩摩川内市鳥追町	22-4566
橘木広司	薩摩川内市宮崎町	20-0314	氏郷・堀之内	薩摩川内市中郷町	27-1133
寺脇敏一	薩摩川内市御陵下町	23-0141	税務会計事務所		
富鶴重夫	薩摩川内市永利町	23-1583	税理士法人	薩摩川内市平佐町	29-4725
中牟禮徹	薩摩川内市宮崎町	20-5836	神園会計事務所		
肥後昭信	薩摩川内市宮内町	23-9938	税理士法人		
平野謙二	薩摩川内市向田本町	29-3667	未来税務会計事務所		
外園洋一	薩摩川内市大小路町	23-3541	鹿児島川内事務所		

**ブルーライト対策**

LED照明、スマートフォン、パソコン

**新製品レンズ** **発売中!**

**メガネのギルド**

屋地本町アーケード街 電話52-1084

**パスポートの申請は 役場町民課へ**

パスポートの申請・受領の窓口は役場町民課(本庁)になります。町内の方は、県のパスポート窓口を原則利用できませんので、ご注意ください。



■お問い合わせ先 町民課 町民係  
☎ 53-1111(内線2123・2124)

健康さつま21 **こんにちは保健師です**

**子どもの健やかな成長のために～人見知りの大切さ～**

うまれたばかりの赤ちゃんはお世話をしてくれる人は理解できても、まだはっきりとお母さん、お父さんということは分かりません。お腹が空くとおっぱいやミルクを飲ませてもらったり、おむつが汚れたらきれいに交換してもらったり、泣いたら「どうしたの?」と抱っこしてもらえたり、笑ったら「嬉しいの?」と常に赤ちゃんを慈しみお世話をしている人の顔を月を追うごとに認識してきます。脳の成長です。

そして7か月頃から、いつもお世話してくれているお母さんと他人の顔を区別することができるようになり、お母さん以外の人への不安がでてきます。これが「人見知り」の始まりです。赤ちゃんにとって、この人見知りは今後、自分が守られているという安心のもとに他人への興味、そしてお友達と関わる力につながっていくとても大切な発達の一つです。

今回、下記の日時で子どもの発達について講演会を実施します。お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、近隣の方々、子どもたちが幸せに成長するために、ぜひ発達のお話を聞いていただけたらと思います。(詳細につきましては役場健康増進係までお問い合わせ下さい。)

日時：平成25年1月20日(日)午前9時～午後1時  
場所：さつま町 鶴田中央公民館  
内容：発達をはぐくむ目と心(仮称)  
講師：白石正久先生(龍谷大学社会学部教授)

子どもの発達を知ることには子育てのしやすさにもつながります

お問い合わせ先 健康増進課 健康増進係 電話 53-1111(内線2143・2144)

**かごしまエコファンド制度の取組状況**

さつま町では、『霊峰「紫尾山」に抱かれたさつま町の森林づくりによるエコプロジェクト』として、町有林の間伐を行い、325t分の二酸化炭素吸収量の認証を受け、次の団体にその一部を購入して頂きました。

**新エネルギー・環境フェア実行委員会**

この販売代金につきましては、今後、町有林の森林整備や物産館等の外灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。  
なお、「かごしまエコファンド制度」は事業者等が自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐等の森林整備による削減活動に投資することによりその埋め合わせをする仕組みです。

※ 詳しくは、かごしまエコファンドのホームページ(<http://kagoshima-ecofund.jp>)か、耕地林業課林務係までお問い合わせください。

お問い合わせ先 耕地林業課 林務係  
電話 53-1111(内線2432)

健康診査日程(1・2月分)  
健康増進課 健康増進係  
内線2144

- 乳幼児健診・健康相談
- 7〜8か月児 (H24・5生) 育児相談  
1月18日(金)  
午前9時〜午前9時30分  
受付(宮之城保健センター)
- 1歳7〜8か月児 (H23・5生) 健診  
1月16日(水)  
午後0時30分〜午後1時  
受付(宮之城保健センター)
- 2歳児(H23・1生) 健やか健康相談  
2月7日(木)  
午前9時〜午前9時30分  
受付(宮之城保健センター)
- 2歳6か月児 (H22・7生) 健診  
2月7日(木)  
午後0時30分〜午後1時  
受付(宮之城保健センター)
- すくすく育児相談  
2月1日(金)  
午前9時〜午前10時受付  
(宮之城保健センター)
- 4か月児 (H24・9生) 健診  
2月13日(水)  
午後0時30分〜午後1時  
受付(宮之城保健センター)

母子健康手帳交付  
1月21日(月)  
2月4日(月)  
午前9時30分〜午前11時  
(宮之城保健センター)  
※健康保険証・印鑑をお持ちください。



フツ化物塗布  
1月16日(水)  
1月23日(水)  
2月7日(木)  
午後3時〜午後4時受付  
(宮之城保健センター)

屋地楽習館健康相談  
2月5日(火)  
2月12日(火)  
2月19日(火)  
2月26日(火)  
午前9時30分〜午前11時  
(屋地楽習館)

えほんの森 身長・体重測定  
2月8日(金)  
2月15日(金)  
2月22日(金)  
午前9時30分〜午前11時  
(えほんの森)

所得税等の障害者控除  
対象者認定書を交付します  
介護保険課 介護保険係  
内線2176

身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の方で、介護保険の認定を受け、

20歳になったら  
国民年金!!  
町民課 町民係  
内線2125

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるものです。日本国内にお住まいの20歳から60歳までの方は、公的年金に加入することが法律で義務づけられています。やがて訪れる長い老後や、生活の安定を損なうような「万が一」の事態に備え、保険料を出し合い、お互いを支えあう制度です。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

年金受給者への源泉徴収票が送付されます!!

日本年金機構では、平成24年1月から12月中に「老齢年金」を受け取られている方全員に平成25年1月末日までに源泉徴収票を送付しています。源泉徴収票は、所得税の確定申告や住民税の申告の時に必要なものですので大切に保管してください。もし、源泉徴収票を紛失された場合は、再発行ができますので、川内年金事務所

概ね6か月以上寝たきり状態にある方は「障害者控除対象者認定書」の交付を受ければ障害者に準ずる者として所得税や住民税の障害者控除の対象者となります。認定の手続きは、印鑑をお持ちの上、介護保険係へお越しください。

公的年金収入のある方の確定申告  
税務課 町民税係  
内線2119

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下でかつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要はありません。ただし、この場合であっても、所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要がありますので、詳しくは、国税庁HP (<http://www.ntn.go.jp/>) をご覧いただくか、税務署へご相談ください。

お問い合わせ先  
川内税務署  
☎(22)2830  
※音声案内に従い0番を選択してください。

所まで申し出てください。なお、「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

あなたの気になる年金記録の「確認」

平成25年1月末から「気になる年金記録、再確認キャンペーン」を開始します。年金記録問題の解決に向けて、これまで「年金特別便」などをお送りし、ご確認をお願いしてまいりました。しかし、いまだ約2,200万件の持ち主が確認できていない記録が残っています。「年金特別便」が届いたことがない方や回答していない方、ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではとご心配のある方は、ご確認いただき、年金事務所にご相談ください。

お問い合わせ先  
川内年金事務所  
☎(22)5279

3つの基礎年金があなたの一生をサポートします

①老齢基礎年金  
老後への備え

65歳から一生涯老齢基礎年金が支給されます。(終身保障)  
平成24年度年金額 786,500円(満額)  
20歳から60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた方(20歳から60歳までの厚生年金期間及び共済期間も対象となります)は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。  
○保険料を全額免除された期間の年金額は1/3(平成21年4月から1/2)となりますが、保険料の未納期間(全額免除以外の免除期間で納付されなかった月を含む)は年金の対象期間になりません。  
○会社員や公務員(厚生年金や共済組合に加入)だった方には老齢厚生年金や退職共済年金が上乗せされて支給されます。  
※老齢基礎年金を受け取るためには保険料を納めた期間と保険料を免除された期間及び厚生年金又は共済等を合計した期間が最低25年間(300月)あることが必要です。

電子証明書の更新手続きはお済みですか?

電子証明書は、国税電子申告・納税システム及び地方税ポータルシステムをはじめとしたインターネットを利用した行政手続の際に必要です。  
有効期限は発行日から3年です。期限間近の方や既に期限を過ぎている方は、窓口での更新手続きが必要です。  
詳しくは、公的個人認証サービスポータルサイト (<http://www.jpki.go.jp/>) をご覧ください。

今月の納税など  
税務課 収納第1係  
内線2113

町民税第4期  
国民健康保険税第7期  
後期高齢者医療保険料第7期  
介護保険料第7期  
【納期限1月31日】



心配ごと相談所  
福祉課 福祉障害係  
内線2135

毎週木曜日  
午前10時〜正午  
宮之城ひまわり館  
お問い合わせ先  
町社会福祉協議会  
☎(52)1123



11月の火災・救急情報

火災	救急
◆発生件数 0件	◆出動件数 78件
	運んだ人 71人
	◆内訳
	急病 43件 37人
	交通事故 7件 7人
	その他 28件 27人

「子のある妻」又は「子」に支給されます。  
(注1) 子は18歳到達年度の末日まで、又は障害がある場合は20歳まで支給されます。  
(注2) 妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。

障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取るためには、障害の初診日や死亡といった事故が発生するまでの公的年金の加入月数の2/3以上の期間について、保険料が納付又は免除されていること、もしくは初診日又は死亡された日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納がないことが必要です。

また、会社員や公務員であるときの障害や死亡の場合には、厚生年金や共済年金からも、基礎年金に上乗せされて年金が支給されます。

広告を掲載しませんか? 広告主大募集!  
詳しくは町ホームページをご覧ください。  
<http://www.satsuma-net.jp/>

# 住宅用太陽光発電システム設置補助事業のお知らせ

今年度より、地球温暖化対策及びエネルギー自給率の向上を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、その費用の一部を補助しています。要綱の改正を行い、さつま町外の施行業者により発電システムを設置された方も補助対象となったことにより、平成24年度の国の補助金交付決定通知を受領されたすべての方が補助対象となります。（町内に自ら居住している方に限ります。）

## ●補助対象者

- 平成24年度に国（J-PEC）が実施する補助金の交付決定通知を受領した方  
※国補助金の交付決定通知に記載されている14桁の受理番号が **40** から始まるものが、平成24年度国事業補助分です。
- 町税等に滞納がない方

## ●補助金額

町補助金単価 35,000円/kw  
町補助金上限額 105,000円

## ●平成24年度予算額

7,350,000円（全ての申請が上限額の場合70世帯分）  
平成24年12月20日現在の予算残額4,935,000円  
（全ての申請が上限額の場合47世帯分）

※申し込み先着順の受付となります。予算額に達した時点で受付を終了いたしますので予めご了承ください。



お問い合わせ先 環境課 環境係 TEL 53-1111（内線2127）

# 法務局サンデー相談所

専門のスタッフが、ご相談をお受けします。

こんなことで悩んでいませんか？



- ☆ **登記** 不動産登記関係全般（土地建物の売買・相続、境界問題、抵当権の抹消、住所の変更、古い建物の滅失等）  
会社・法人登記関係全般（設立、役員変更、住所移転等）
- ☆ **戸籍** 出生、婚姻、養子縁組、帰化等の問題
- ☆ **供託** 土地建物の地代家賃でもめている、給料に差押が届いた、古い抵当権を抹消したい等
- ☆ **人権** いじめ、プライバシー問題、家庭内暴力その他の悩み
- ☆ **公証** 遺言、会社定款等

相談は**無料**で、秘密は堅く守られます。  
（法務局では、平日も無料で相談を受け付けています。）

- 開催日時 平成25年1月27日（日）  
午前10時から午後4時まで（受付は午後3時30分まで）
- 会場 鹿児島地方法務局川内支局  
薩摩川内市若葉町4-24 川内地方合同庁舎

（お問い合わせ先）鹿児島地方法務局川内支局 TEL0996（22）2300

## ●有害鳥獣 イノシシやニホンジカなど 捕獲実績

町では、今年も猟友会に委託して、狩猟期間外に水田等の農地を荒らすイノシシやニホンジカなどの有害鳥獣を捕獲してきました。

夏場の猛暑期等に、わなによる効果的な捕獲ができ、ニホンジカにおいては昨年度以上に捕獲することができました。

しかし、依然として山間部を中心に被害が拡大する傾向にあることから、25年度についてもわなの設置拡大を図るなど、農林産物の被害が少しでも減るように、猟友会や被害地区の住民の皆さんと連携して、捕獲対策を強化したいと考えております。

【24年度捕獲数】（24年11月末現在）  
イノシシ 380頭（427頭）  
ニホンジカ 855頭（662頭）  
（ ）内は23年度の捕獲数

お問い合わせ先  
耕地林業課 林務係 電話 53-1111  
（内線2431）

## よかところ再発見

### まちの歴史探訪⑤

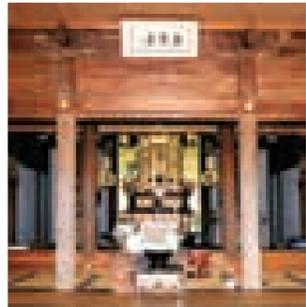
# 松尾山興詮寺

現在、松尾山興詮寺は佐公民館上の台地に立地していますが、その前身は、祁答院渋谷氏第四代行重が父重松（法名行蓮）の菩提を弔うと共に子孫の繁栄を願って、永仁五年（1297年）に松尾寺として建立したものです。松尾寺の開山は紫尾山神興寺の越前坊琳春で、本尊は、運慶の息子湛慶の作と言われる千手観音、その左右に持国天と毘沙門天が安置されていたと伝えられています。

います。

また、お寺にはお下様の供養塔と位牌が安置されており、幕末から明治時代にかけての廃仏棄釈では、興詮寺は「寺」ではなく「位牌堂」であるという理由で難を逃れています。そのため、興詮寺本堂内陣は、15世紀後半の禅宗の寺院建築様式をとどめており、平成12年には県内では数少ない戦国期の寺院建築物として、県の指定文化財に指定されています。

※1月25日に文化防防火デーとして、興詮寺で防火訓練を実施します。日頃から防災を心がけ、貴重な文化財を守り伝えていきましょう。



興詮寺（本堂 内陣）

## 町長交際費執行状況

（町長等が、行政執行上や町の利益のため、町を代表し外部との交際上必要な経費です。）

### （11月分）

- 11月4日 32,642円  
関西さつま会総会時地元産品 12,000円  
関西さつま会総会費
- 11月5日 14,400円  
地元産品来客用PR
- 11月8日 26,000円  
立地企業等へ（地元産品）
- 11月15日 3,334円  
山崎橋開通式祝賀会時
- 11月18日 8,900円  
さつまフェスタ出店御礼（青森県鶴田町道の駅あるじや）
- 11月22日 3,000円  
徳留真紀氏（全日本ロードレースJ-GP3チャンピオン）表敬訪問時
- 11月27日 5,012円  
宮都大橋開通式祝賀会時
- 11月28日 3,030円  
メガソーラー設置基本協定書締結式時

## 町長の動静（平成24年11月）

※主な会議及び行事を抜粋（各課・局との内部会議は省略）

1日 木	職員朝会	▽商工会青年部夏祭りTシャツ販売益金による防災グッズ贈呈受け
2日 金	立地企業役員との意見交換	▽中山景子後援会解任式
3日 土	国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会（出水市）	
4日 日	小牧酒造新酒会	
5日 月	感染症予防研修会	
6日 火	我がまちさつま町を知るツアー出発式	▽船木区農業文化祭
7日 水	観光カレンダー贈呈受け（町観光協会）	▽県北薩地域振興局建設部長協議
8日 木	映画上映依頼（MBC報道センター）	▽行政関係意見交換会
9日 金	北薩空港幹線道路整備促進期成会地方大会	
10日 土	全国老人クラブ連合会優良団体表彰報告受け（湯田長寿会）	
11日 日	町内出身企業経営者との意見交換	
12日 月	関東地区企業立地懇話会（東京都）	
13日 火	町駅伝競走大会	▽西郷菊次郎鉱業館長就任100周年記念式典
14日 水	西郷菊次郎関係市町村等交流会（鹿児島市）	
15日 木	全国建設技術協会支部要望受け	▽県観光連盟理事会（鹿児島市）
16日 金	北薩地区いきいきシルパススポーツ大会	▽新庁舎建設起工式
17日 土	山崎橋開通式及び祝賀会	▽国道運営委員会
18日 日	3役調整会議	▽地域元気再生事業決定書交付
19日 月	市町村職員共済組合役員会（鹿児島市）	
20日 火	宮之城ロータリークラブ創立30周年記念式典	
21日 水	さつまフェスタ及び青森県鶴田町関係者等との交流会	
22日 木	ダム・発電市町村全国協議会理事会（同中央要望 東京都）	
23日 金	北薩空港幹線道路整備促進期成会及び国道328号整備促進期成会による中央要望 東京都	
24日 土	全国町村長大会（東京都）	
25日 日	町戦没者追悼式	▽町環境審議会
26日 月	表敬訪問 全日本GP3 年間グランプリ受賞報告 徳留真紀氏	▽薩摩郡医師会との意見交換会
27日 火	山崎区グラウンドゴルフ大会	▽平川郷まつり
28日 水	佐志区農林文化祭	▽自慢館祭り
29日 木	立地企業来庁面談	▽南日本政経懇話会（鹿児島市）
30日 金	県消防協会薩摩支部総会（薩摩川内市）	

## 町長のコメント

日高政勝

## 再生可能エネルギー

私達の日常生活や企業活動に欠かせない電力エネルギー。これまでのエネルギー基本計画では、2030年に電力供給の53%を原子力に依存する内容でしたが、原発事故の発生により、これを白紙から見直す動きが始まりました。当面、需給バランスをとるため、需要面では省エネなど、供給面では再生可能エネルギーなどが進められます。

中でも、今年7月からは新たなエネルギーを育てる「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」がスタートしました。風力、太陽光、地熱、水力、バイオマスで発電された電気を電力会社が一定期間、一定価格で買い取ることを国が約束した制度です。

町も自然エネルギーに取り組むため、新しく住宅での太陽光発電設置に助成を始め、今回、旧宮之城跡地に大規模太陽光発電所（メガソーラー、出力2,600kw、780戸相当）を建設する事業者を決定しました。

今後、小水力、間伐材を利用した木質バイオマスなど、豊かな地域資源を有効活用した研究を進めてまいります。

がんばれ！スポーツ少年団

17

「道具」「友達」「自分」を大切に

鶴田ワイルドボアーズスポーツ少年団は現在1年生2人、2年生1人、3年生3人、4年生3人、5年生5人、6年生4人の計18人と指導者でがんばっています。

指導者の山下光男さん(49)は、「道具を大切に。友達を大切に。自分を大切に。そして家族に感謝して思いっきり野球を楽しむ。」をモットーに指導されています。また、1年生から6年生まで体力差があるので、練習内容を工夫し怪我のないように注意されているそうです。

県大会優勝、全国大会出場を目指して

山下さんは、キャッチボールのできなかった子どもが卒団するころにはとても上手になっており、成長を見るのがとても楽しみだと話されます。過去には九州大会に6回出場している鶴田ワイルドボアーズ。「県大会で優勝して、全国大会に出場したい。また、将来、卒団生の中から甲子園出場やプロ野球選手が生まれる日が来ることを願っている。」と話されました。



鶴田ワイルドボアーズスポーツ少年団



試合前キャッチボール等で十分に体を温めます

最後に、「設立当初に比べると団員数が減少してきています。鶴田ワイルドボアーズと一緒に楽しく野球をやりましょう。」と入団を呼びかけられました。

**みんなで勝利を**

キャプテンで鶴田小学校6年生の高橋速人くんは、1年生のときに入団しました。いろいろな大会に出場することで、ほかのチームと仲良くなれることが楽しく、つらいことはないと言います。

今後の目標として、「6年生は、2月の大会が最後なので、それに向けてみんなで力を合わせて1勝でも多くできるようながんばりたい。」と話してくれました。

誕生おめでとう

11月16日、12月15日届出分(13人) 敬称略

あかちゃん 翁 保護者 公民会	松永 奈緒 女 和 浩 東谷	宮之脇大暁 男 淳 一 紫尾中	湯田 龍明 男 明 上下大迫	永里 羽琉 男 侑 一 湯之元	谷口 舞花 女 雄 一 あながわ	上野 稟叶 女 弘 二朗 市場	吉本 美優 女 久 志 川原町	内山 陽太 男 寿 弘 川原町	播磨 沙南 女 信 吾 求名町	平川 直樹 男 秀 和 新町	熊田 悠希 女 淳 人 戸子田
-----------------	----------------	-----------------	----------------	-----------------	------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------

おくやみ申し上げます

11月16日、12月15日届出分(22人) 敬称略

なくなった人 年齢 公民会	本田美枝子 84 泊野高峰	西 良子 75 湯之元	神上園勝也 89 鶴田大角	室屋 公男 82 前目	川添 英哉 65 ほたる	今村 茂夫 84 上狩宿	富満 光子 84 マモリエ	永山 米子 88 船木下	前田由美子 69 別野	永野ミノエ 71 武白猿	
なくなった人 年齢 公民会	白石 エミ 97 マモリエ	下 蘭 治良 90 上向	海江田文雄 90 ほのぼの苑	池山アツコ 75 南川	藤田 慶夫 87 船木下	平原 庄司 79 北方町	北野 優 92 きらら	小嶋ヨシ子 81 海老川	植村 正男 85 大俣	川畑 トモ 85 荒瀬	外園 知 82 大野

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

1歳で～す  
毎月1番最初に  
生まれた赤ちゃん  
くろきばゆうしん  
黒木場優心ちゃん  
平成24年1月1日生



麓公民会  
父 誠 さん  
母 かおり さん  
両親から一言  
元気で明るく  
育ててね!

さつま町よかところファイル No.15

さつものヒカリ



川内川のホテルとみやんじょ温泉竹ホテルで披露された「さつまちゃん」

冬になり、日が落ちるのも早くまりました。町内のあちらこちらでイルミネーションが見られます。小さなものから大きなものまで。街が明るくなると気持ちも明るくなります。輝く光を見ることで、きっと幸せな気持ちになれることでしょう。

町内では、夏はホテル、冬は竹ホテルやイルミネーションといったように、人々の心を温めてくれる光があります。

色々な光を求めてみませんか？

ちなみに、12月11日、鶴田地区の東湯田原にツルが舞い降りました。ツルも光に誘われた…？



写真提供 山元 智恵様(鶴田地区)

さつま町 やつて来る さつまちゃん

日時：1月19日(土) 午前9時～正午  
場所：さつま物産館 (宮之城鉄道記念館内)  
イベント名 「さつま物産館朝市」

総務課 広報文書係  
花田 智浩  
広報に関する仕事をして  
います。

とみ みつ  
**富満**

ゆう すけ  
**祐輔** さん

白男川小学校6年



### プロ野球への道

ぼくの将来の夢はプロ野球選手になることです。現在、宮之城野球スポーツ少年団に入っています。中学校、高校でも野球を続け、努力を重ねて経験を積んでいきたいです。一球一球に集中して、失敗しても落ちこまず、胸をはって練習し、よりよい成績が出せるようにします。

プロ野球でも一球一球を大事にして、どんなときでもあきらめず、成績を出して、注目される選手になりたいです。

そして、活躍してもらったお金は、育ててくれたお父さんお母さんに渡して、安心して暮らしてもらえるようにしたいと思います。また、募金やボランティア活動にもつかっていきたいです。

#### 休日在宅医

##### 1月

- 6日 さつまクリニック ☎ 57-0020
- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎ 53-0326
- 14日 小緑内科 ☎ 52-1676
- 20日 てらだ内科クリニック ☎ 21-3232
- 27日 稲津病院 ☎ 52-3355

##### 2月

- 3日 宮之城病院 ☎ 53-0180
- 10日 薩摩郡医師会病院 ☎ 53-0326
- 11日 溝口整形外科 ☎ 52-4668

#### 休日薬局

##### 1月

- 6日 うさぎ薬局 ☎ 52-4116
- 13日 青空薬局 ☎ 52-0101
- 14日 とどろ薬局 ☎ 52-2525
- 20日 さし薬局 ☎ 21-3610
- 27日 やまだ薬局 ☎ 52-4585

##### 2月

- 3日 きりん薬局 ☎ 52-2033
- 10日 青空薬局 ☎ 52-0101
- 11日 ヘルシー薬局 ☎ 21-3739

#### わたしたちの町

推計人口による

- 人口 23,379人 (- 17人)
- 男 10,801人 (- 15人)
- 女 12,578人 (- 2人)
- 世帯数 9,938世帯
- 転入 39人 転出 47人
- 出生 18人 死亡 27人
- (平成24年12月1日現在)
- ( )は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。